

# DVE776

## 取扱説明書

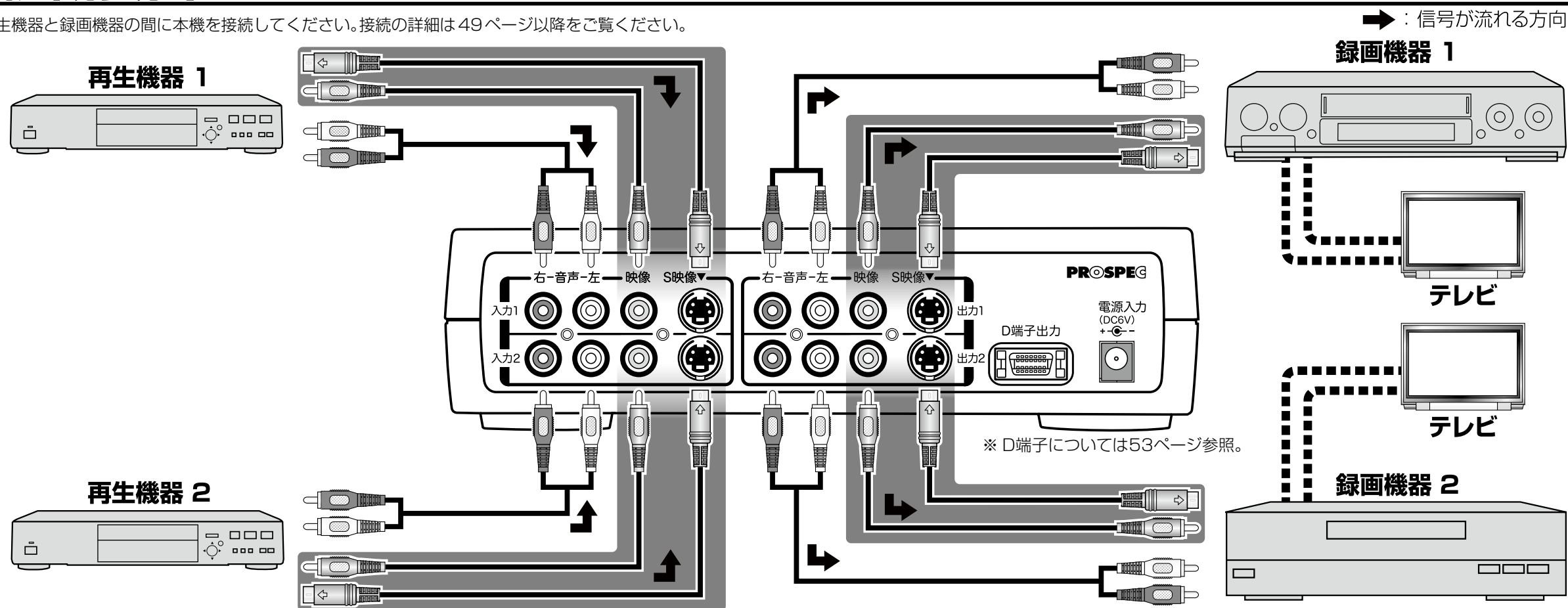
### ◆接続のしかた - 基本編 -

- 接続概要図 ————— 47～48
- セクター機能について ————— 47～48
- 再生機器を接続する ————— 49
- 録画機器を接続する ————— 50
- 電源を接続する ————— 51

# 接続のしかた - 基本編 -

## ■ 接続概要図

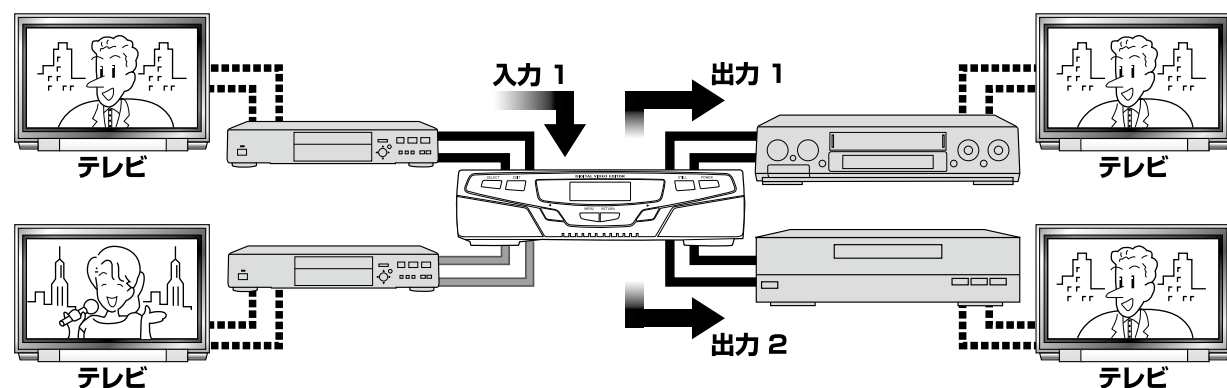
下図のように再生機器と録画機器の間に本機を接続してください。接続の詳細は49ページ以降をご覧ください。



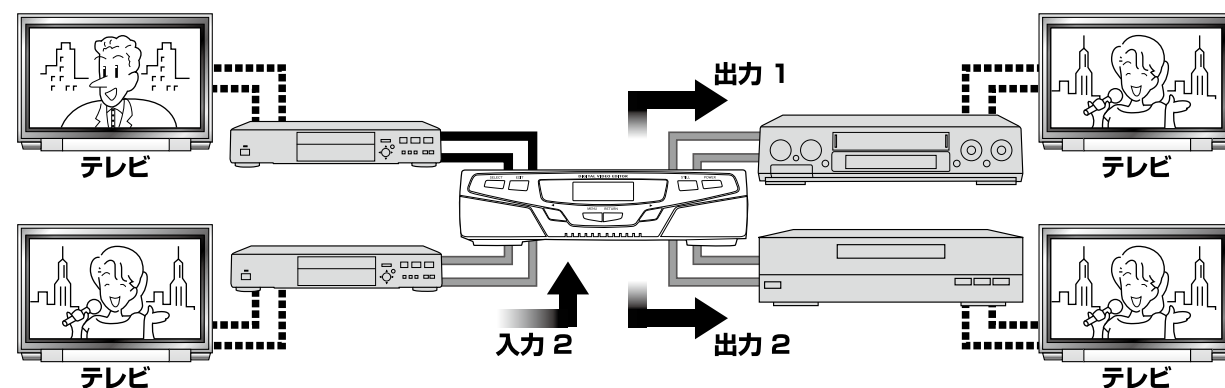
## ■ セレクター機能について

出力 1・出力 2 は同じ映像・音声を出力します。  
入力を切り替えると出力 1・出力 2 も同様に切り替わります。

### 入力 1 選択時

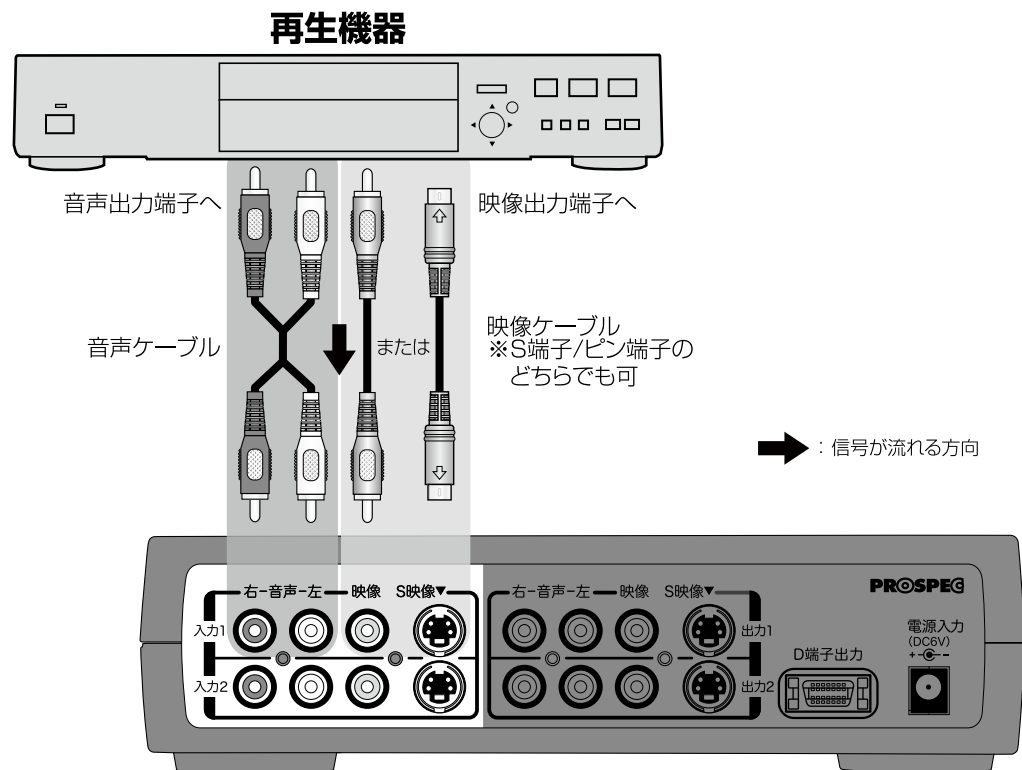


### 入力 2 選択時



# 接続のしかた -基本編-

## 再生機器を接続する

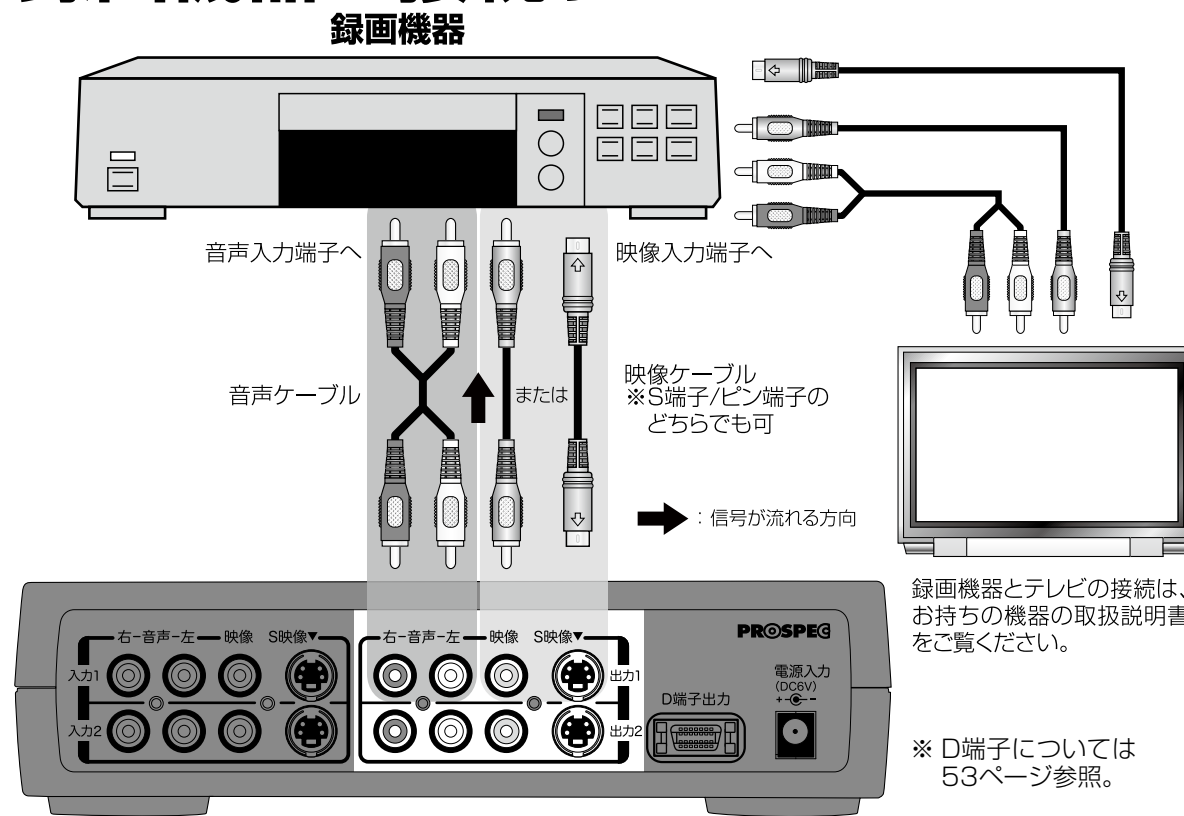


再生機器を「入力1」または「入力2」へ接続する(上図は「入力1」接続例)。  
映像ケーブル・音声ケーブルをそれぞれ接続します。  
映像ケーブルは S 端子/ピン端子どちらも対応しています。

※ S端子ケーブルとピン端子ケーブルの混合接続が可能です。それぞれの組み合わせによる画質レベルは下表のとおりです。

再生機器側のケーブル	DVE776	録画機器側のケーブル	画質
① S端子	入力 出力	S端子	↑ 高
② S端子	入力 出力	ピン端子	↑ 高
③ ピン端子	入力 出力	S端子	↓ 低
④ ピン端子	入力 出力	ピン端子	↓ 低

## 録画機器を接続する



録画機器を「出力1」または「出力2」へ接続する(上図は「出力1」接続例)。  
映像ケーブル・音声ケーブルをそれぞれ接続します。  
映像ケーブルは S 端子/ピン端子どちらも対応しています。

録画機器とテレビの接続は、お持ちの機器の取扱説明書をご覧ください。

※ D端子については53ページ参照。

### ！ワンポイント！

- ・1つの入力系統にS端子ケーブル/ピン端子ケーブルを両方同時に接続した場合は、S端子ケーブルの映像が優先されます。  
※ただし、本機の電源が入っている状態でケーブルの差し替えや追加接続をおこなうと、場合によっては接続ケーブルを正しく認識できません。よって接続ケーブルの追加や変更をおこなう際は、一度本機の電源をお切りください。
- ・1つの出力系統にS端子ケーブル/ピン端子ケーブル/D端子をすべて同時に接続した場合は、すべて同時に映像が出力されます。
- ・映像信号を入力しているケーブルと出力しているケーブルの種類が異なる場合※は、映像がスルーされません(8ページ参照)。  
※【例】入力側ピン端子ケーブルに対して出力側S端子ケーブル、入力側S端子ケーブルに対して出力側ピン端子ケーブル

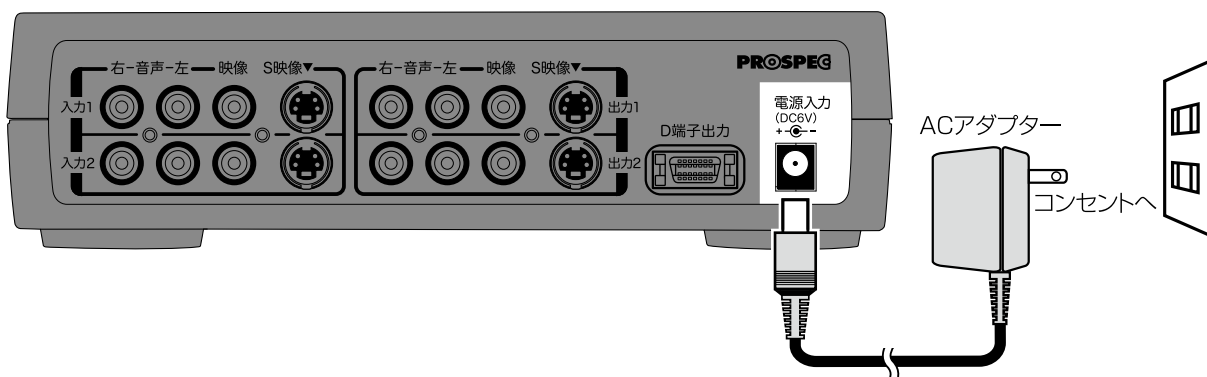
### ワイド識別信号について(49ページ下表)

①③の場合はS1/S2/ID-1の出力が可能です。②④の場合はID-1のみ出力が可能です。

**重要** 再生機器・録画機器の一方または両方とも「ワイド識別信号非対応」機器の場合、ワイド識別信号に対応した使用ができない場合があります。

# 接続のしかた -基本編-

## 電源を接続する



付属のACアダプターを「電源入力」、コンセントへ接続する。

### ！ワンポイント！

- ・ 壁に据付けのコンセント (AC100V) をご使用ください。
- ・ ACアダプターをコンセントに差し込んだ瞬間、ディスプレイのバックライトが一瞬光りますが、故障ではありません。



付属のACアダプター以外は絶対に使用しないでください。